

FISHFRY '09

Japan

フィッシュフライ ジャパン

presented by **Blue**.magazine

6.6 2009.Sat
START AM8:00

雨天決行 NORAIN CHECK

静岡県 静波海岸

数年前にカリフォルニアのシェイパーとごく一部のマニアの間で始まったフィッシュフライ。その噂は世界中のオルタナティブボード愛好家の間を駆け巡り、一昨年にはオーストラリアとイギリス、昨年はニューヨーク、フロリダ、ポルトガル、そして日本でも開催された。フィッシュフライとは、日頃出会うことのないシェイパーと愛好家が一堂に会し、ボードの試乗と相互の親交を深める非商業的なイベント。昨年の興奮冷めやらぬなか、第2回フィッシュフライジャパンが開催される。

Fishfry started among the shapers and some maniac surfers in California years ago, Its rumor spread around the alternative border lovers in the world. Fishfry was held in Austlaria and England the year before and in New York city, Florida and Portugal, and Japan last year. Fishfry is the uncommercial event where the shapers and lovers who have rare chance meeting, gather, try bording and deepen friendship each other. The 2nd Fishfry will be held with continuous excitement from the last meeting.

for more info.www.blue-mag.com (3月10日OPEN)

日時 / 2009.6.6 [Sat] AM8:00~日没 ※雨天決行
場所 / 静岡県静波海岸
主催 / 株式会社ネコ・パブリッシング Blue.編集部
名称 / FISHFRY JAPAN 2009 presented by Blue. magazine
目的 / フィッシュボードの試乗、シェイパーとユーザーの交流
費用 / 出展、参加ともに無料

出展の条件 / サーフボードブランドであり、フィッシュフライの主旨に沿ったボード（フィッシュもしくはオルタナティブ系ボード）であること。モールドボードも可。フィンブランドの参加も可能ですが、同様にフィッシュフライの主旨に沿ったフィンであることが条件。

レジストレーション / AM8:00~9:00に参加するシェイパーと出展ブランド、ボードビルダーは本部テントで受付して下さい。

レギュレーション / テントやタープ、机、椅子などの備品は各ブランドで用意下さい。テントの設置数や場所などに関しては、常識の範囲内をお願いします。またブース内での営業的な活動は控え下さい。持参されるサーフボードの本数、ディスプレイも特に規制はありません。但し、一ブランドが突出した本数を並べるのはイベントの主旨に相応しくないため、主催者側の指示にお従いください。

試乗ボード / 希望される一般参加者には、試乗ボードの貸出を願います。その際のレジストレーション及びレギュレーションに関しては、各ブランドの管理下で行ってください。盗難や破損その他の事故に関しては、主催者側は一切関知せず、貸出側と参加者側の責任を負うものとします。

一般参加者 / 一般参加者がボードコレクションの持ち込みなどをされるケースがあります。シェイパーの積極的な交流をお願いします。

プロモーション / 商業目的のイベントではないので、ブース内での物販は控え下さい。但し、カタログ、ステッカー、サンプル品などの無料配布は自由とします。

問い合わせ / blue@neko.co.jp

DATE / Jun 6th Saturday 8am ~ Sunset *no rain check
PLACE / Shizunami beach in Shizuoka

PRESENTED BY / Neko publishing limited, Blue. magazine

NAME / Fish Fry Japan 2009 Presented by Blue. Magazine

THEME / Free trial of Fish board, communication with users and shapers

CHARGE / Free presentation, Free entry

CONDITION / Only surfboard brand following Fish Fry gist, should be Fish or Alternativeboards. Mold board permitted. Fin brand are welcomed but must be followed by Fish Fry gist.

REGISTRATION / All shapers, brands and board builders to be entered from 8 to 9am at main booth.

REGULATION / Bring your own tents, teepee, tables, and chairs. The numbers of tents or place will be within the bounds of common sense. No commercial activities permitted at the booth. No regulation of the board numbers and display. In case of excess display of one brand, follow the host advice.

TRIAL BOARD / Should be ready for the users. Registration and regulation should be responsible for each brand. Any accident, trouble should be responsible for the brand and users, not be taken care of by the host.

USERS / some be expected to bring their own. Active communication desired.

PROMOTION / No commercial event, No sales permitted at the booths. Free catalogue, stickers, and sample permitted.

CONTACT / blue@neko.co.jp

世界が注目するフィッシュフライジャパン 国内外のレーベルを越えたサカナたちの競演

昨年、Blue.誌の主催で開催された Fish Fry Japan。国内では初となるイベントにも関わらず40を越すメーカーやシェイパー、150本以上のボード、海外からの要人、500名近い一般来場者が集まり、大盛況のうちに幕を閉じた。本家カリフォルニアをはじめオーストラリア、ニューヨーク、ヨーロッパを凌ぐボードと来場者の数。国内のサーフシーンにおいて、いかにオルタナティブボードへの関心が高く、期待されているか改めて実感するイベントであった。そもそも「フィッシュフライ」とは、シェイパーとフィッシュ愛好家が一堂に会し、相互の親交を深めながらボードデザインの探究や、今後のさらなるフィッシュシーンの発展を目的とする“非商業的”なイベント。その主旨は、フィッシュというボードの魅力、楽しさ、多様性を参加者が讃えあうものであ

り、コンテスト（競技イベント）やトレードショー（商業目的の見本市）とは一線を画すものです。

2回目を迎える「フィッシュフライジャパン2009」は昨年同様、イベント発祥時から保たれてきた本来のコンセプトを踏襲し、フィッシュというサーフボードとそれを愛する参加者たちを主役として開催します。日本国内のフィッシュボード・マニアやシェイパーはもとより、国内外のレーベル／ブランドの枠を超えたイベントとして、多数の外国人シェイパーやサーファーがフィッシュボードを携え来場することが期待されます。これにより、オルタナティブボードのジャンルがさらなる発展を遂げ、ひいてはサーフィン文化の発展と価値観の普及に繋がれば「フィッシュフライジャパン」というイベントは、より一層大きな意味を持つこととなるでしょう。

